

## モニターパネル

## MP-16

### 目次

安全上のご注意 .....	2
概 要 .....	3
特 長 .....	3
各部の名称とはたらき .....	4
前面 .....	4
後面 .....	5
機器の表示についての説明 .....	6
接続のしかた .....	6
接続例 .....	6
接続上のご注意 .....	6
着脱式ターミナルプラグの接続 .....	7
外観寸法図 .....	8
仕 様 .....	8
付属品 .....	8
別売品 .....	8

このたびは、TOA モニターパネルをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

# 安全上のご注意

- ご使用前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

## 表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

## 図記号について

行為を禁止する記号	行為を強制する記号
 	 
分解禁止      禁 止	強 制      電源プラグを抜く



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

## 設置・据付をするとき

### 水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁 止

## 使用するとき

### 万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源の供給を止めて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 音が出ないとき



電源プラグを抜く

### 内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

### 液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁 止



## 注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 設置・据付をするとき

#### ラックに取り付けるときの注意

次のことを必ずお守りください。

守らないと、火災・けがの原因となることがあります。

- ラックは安定したところに据え付け、アンカーボルトなどで転倒・移動防止の処置を行うこと。
- 電源コードをコンセントに接続するときは、コンセントの許容電流を超えないこと。
- 本機に付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。他のラックには使用しないでください。



強制

### 使用するとき

#### 電源を入れる前には音量を最小にする

音量を上げたまま電源を入れると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。



強制

#### AC アダプターは AD-246 を使用する

AD-246 以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強制

この機器は、子どもがいる可能性がある場所では使用しないでください。

⚡の表示されている端子には危険電圧がかかります。電線の接続は専門業者が行ってください。

## 概要

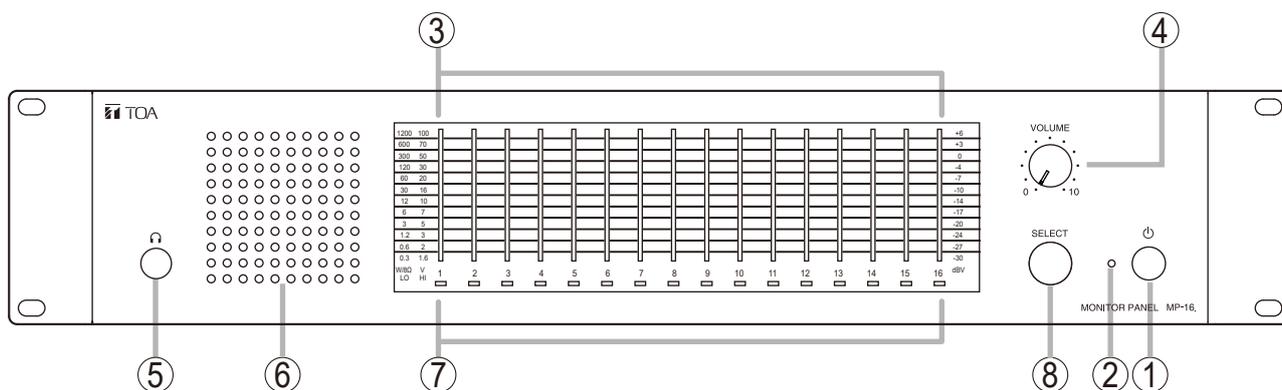
本機は、EIA 規格に適合するラックに取り付けることができるモニターパネルです。

## 特長

- 最大 16 チャンネルの信号レベルを同時にレベルメーターでモニターすることができます。
- スピーカー信号（ハイインピーダンスおよびローインピーダンス）、ライン信号のいずれにも対応できる入力端子になっています。
- 16 チャンネルの内 1 チャンネルを選択することで、スピーカーまたはヘッドホンでモニターすることができます。

# 各部の名称とはたらき

[前面]



## 1. 電源スイッチ

押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

## 2. 電源表示灯

電源を入れると点灯します。

## 3. レベルメーター (1 ~ 16)

各チャンネルの信号レベルが表示されます。

## 4. 音量調節つまみ [VOLUME]

モニタースピーカー⑥またはヘッドホンの音量を調節します。

## 5. ヘッドホンジャック

チャンネル選択つまみ⑧で選んだチャンネルの音声は、ヘッドホンを挿入して聞くことができます。このとき、モニタースピーカー⑥からの音声は遮断されます。

6.3 mm 標準フォーンジャック

## 6. モニタースピーカー

チャンネル選択つまみ⑧で選んだチャンネルの音声がこのモニタースピーカーから出力されます。

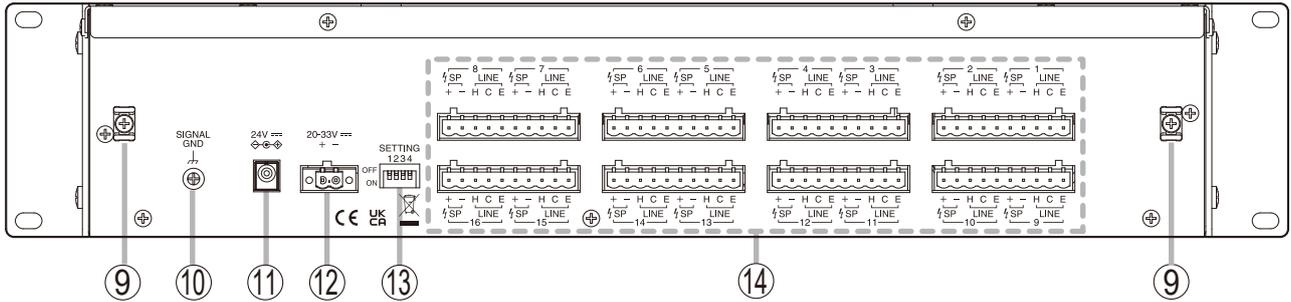
## 7. チャンネル表示灯 (1 ~ 16)

モニタースピーカー⑥またはヘッドホンでモニターされているチャンネルを表示します。電源投入時は、常に 16 番目のチャンネルが点灯します。

## 8. チャンネル選択つまみ [SELECT]

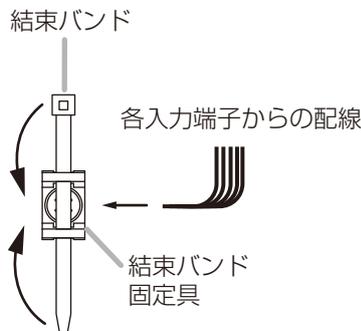
モニタースピーカー⑥またはヘッドホンでモニターするチャンネルを選択します。

## [後面]



### 9. 結束バンド固定具

プラグの抜け防止のために、この固定具に結束バンドを通して、下図のように AC アダプター入力端子⑪、DC 電源入力端子⑫、入力端子⑭からの配線を固定します。結束バンドは別途ご用意ください。



### 10. 機能アース端子 [SIGNAL GND]

本機に外部機器を接続してノイズが多いときは、この端子と外部機器の機能アース端子を接続してください。ノイズが少なくなることがあります。  
※ 安全アースではありません。

### 11. AC アダプター入力端子

別売の AC アダプター AD-246 を接続します。



この端子と DC 電源入力端子⑫の両方に電源供給すると電圧の高い方から電源が供給されます。

### 12. DC 電源入力端子

DC 電源を接続します。



- DC 電源は 520 mA 以上のものをご用意してください。
- この端子への入力電圧範囲は、DC20 ~ DC33 V です。

### 13. 設定スイッチ [SETTING]

#### ・スイッチ 1

故障検知用の特定周波数の微小信号が入り続ける場合に、その信号でレベルメーターが表示されないように設定できます。

オン：表示されない

オフ：表示される (工場出荷時設定)

※ 変更は電源を切った状態で行ってください。

#### ・スイッチ 2 ~ 4

メンテナンス時のみ使用します。

通常はオフの位置で使用してください。

### 14. 入力端子 (1 ~ 16)

ライン信号は LINE に接続します。(H:ホット、C:コールド、E:アース)

スピーカー信号は、ハイインピーダンス、ローインピーダンスともに SP に接続します。(+, -)

不平衡のライン信号を入力するときは、C と E の間を短絡してください。

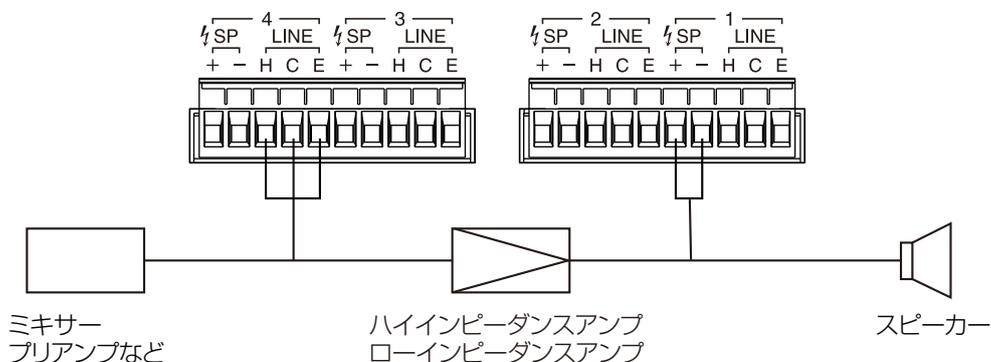
なお、アースループによるハムノイズなどが発生する場合は、H、C のみ接続してください。

## [機器の表示についての説明]

機器の表示	表示位置	説明
	前面パネル	隣接する LED が機器の動作状態を示す電源表示灯であり、LED の点灯／消灯で機器の動作／スタンバイ状態を示します。
	前面パネル	ヘッドホンの接続端子を示します。
	後面パネル	このシンボルが表示されている端子には危険電圧が掛かっており、触ると感電の原因となることを示します。
	後面パネル	機能アース端子を示します。 <b>ご注意</b> 安全アースではありません。
	後面パネル	AC アダプター入力端子の極性を示します。 センターピンがプラス、外側がマイナスです。
	後面パネル	DC 電源を示します。
	後面パネル	リサイクルへの協力要請を示します。本機を一般の廃棄物と一緒に処理しないでください。
	後面パネル	このマークは本機がすべての CE 規制に適合していることを示します。
	後面パネル	このマークは本機がすべての UK 規制に適合していることを示します。

## 接続のしかた

### ■ 接続例



### ■ 接続上のご注意

- スピーカー信号とライン信号を同じチャンネルに接続しないでください。また、ライン入力端子にスピーカー信号を接続しないでください。本機および接続機器の故障の原因となります。
- パワーアンプの入力線と出力線はできるだけ離して接続してください。特にハイインピーダンスの出力線は、他のチャンネルの入力端子にも近づけないようにしてください。発振や、音漏れの原因になります。
- パワーアンプの真上に設置するときは、本機とパワーアンプの間に 1U サイズ\*のブランクパネルを入れてください。
- 機器をラックから引き出すときのプラグ抜け防止のため、各端子への配線を結束バンド固定具に固定してください。

\* 1U サイズ = 44.5 mm

# ■ 着脱式ターミナルプラグの接続

## ご注意

- 精密ドライバー、時計ドライバーは使用しないでください。  
ねじ締め付けのとき、トルクが十分にかからず接触不良になる可能性があります。
- より線、シールド線を使用するときは、むきしろ部分にはんだめっきをしないでください。  
線材を締め付けたときに、はんだスズが破砕し接触抵抗が高くなるため、接続部の温度が異常に上昇することがあります。
- 1つの端子に2本の線材を接続する場合や信号線を接続する場合などに心線がばらけるのを防ぐためには、絶縁スリーブ付き棒端子で圧着してください。

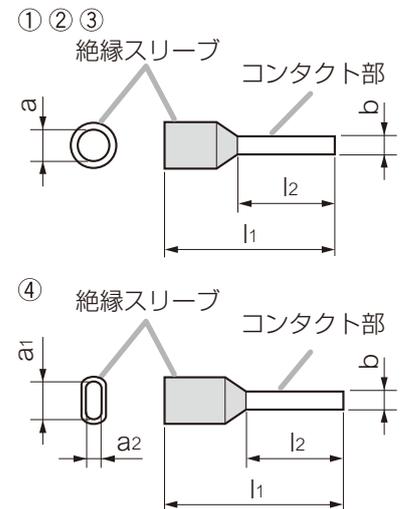
推奨棒端子：信号線用（DINKLE ENTERPRISE 製）

	品番	a	b	l <sub>1</sub>	l <sub>2</sub>
①	DN00308D	1.9 mm	0.8 mm	12 mm	8 mm
②	DN00508D	2.6 mm	1 mm	14 mm	8 mm

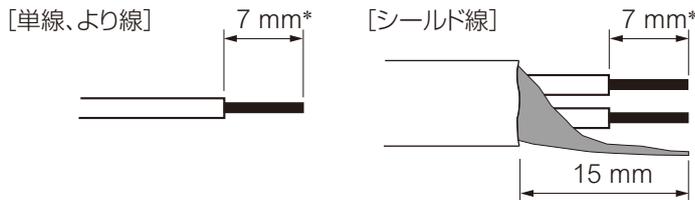
推奨棒端子：電源線用（DINKLE ENTERPRISE 製）

	品番	a	a <sub>1</sub>	a <sub>2</sub>	b	l <sub>1</sub>	l <sub>2</sub>
③	DN01508D	3.5 mm	—	—	1.7 mm	14 mm	8 mm
④	DN01508B	—	6.6 mm	3.6 mm	2.3 mm	16 mm	8 mm

かしめ工具：DNT01-2206B4（DINKLE ENTERPRISE 製）



## ● 線材のむきしろ



\* 絶縁スリーブ付き棒端子を使用する場合は 8 mm 以上とし、はみ出た分はカットしてください。

## ● 配線手順

### 1 着脱式ターミナルプラグに線材を接続する。

1-1 端子ねじをゆるめて、線材を差し込む。

1-2 端子ねじをしっかりと締め付ける。

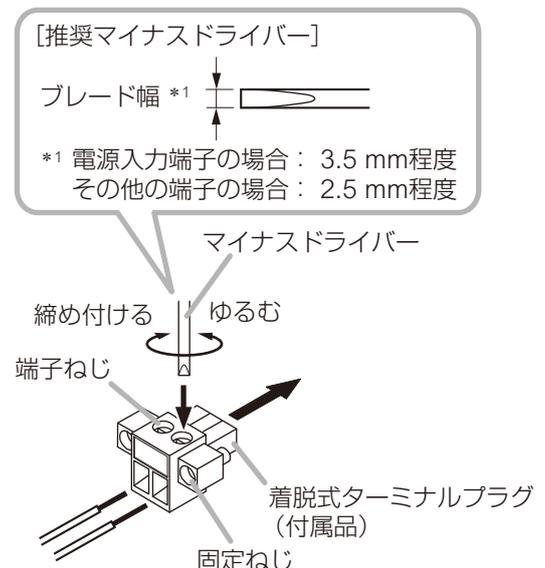
線材を引っ張って抜けないことを確認してください。  
抜けたら、端子ねじをゆるめてやり直してください。

### 2 ターミナルプラグを機器側のターミナルブロックに差し込む。

### 3（電源入力端子のみ）固定ねじを締め付ける。

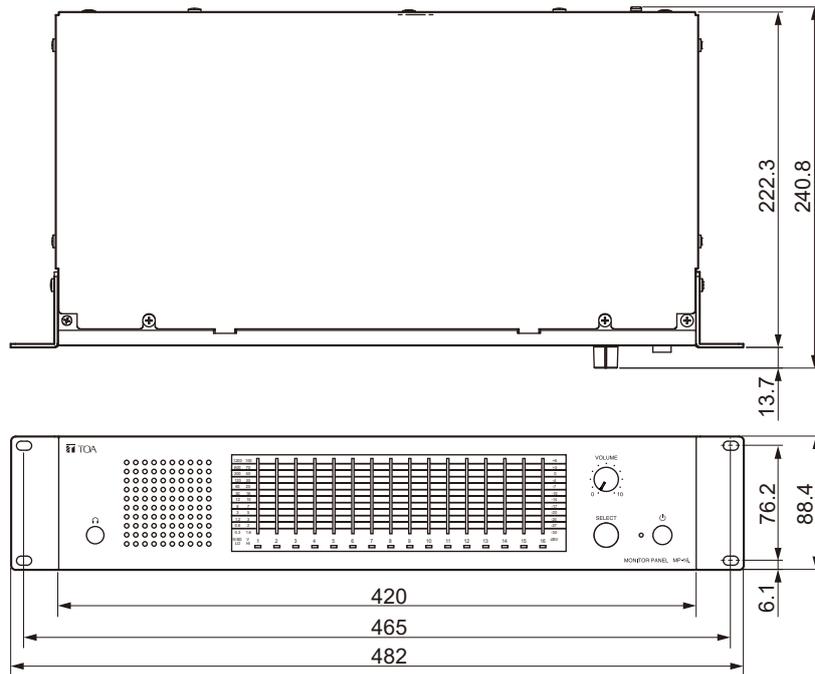
## ご注意

- 手順の 1 と 2 を逆にしないでください。端子ねじを締め付けるときに、ボードとの接続部のコネクタピンに力が加わり、接触不良になる恐れがあります。
- ターミナルプラグを抜くときは、まっすぐ引き抜いてください。斜め方向に無理に引き抜くと、ターミナルプラグまたはターミナルブロックの破損の原因となります。



# 外觀寸法図

単位：mm



# 仕様

電 源	外部電源 DC24 V (DC20 ~ 33 V)、着脱式ターミナルブロック (2P) または別売の AC アダプター AD-246 から供給
最大消費電流	520 mA
入 力	(スピーカー) ハイインピーダンス : 最大 100 V ローインピーダンス : 最大 1200 W (8 Ω) (ライン) : +6 dB*
出 力	スピーカー出力 : 最大 3 W ヘッドホン出力 : 8 Ω
レベル表示	12 点 LED メーター × 16 (スピーカー) ハイインピーダンス : 1.6 ~ 100 V ローインピーダンス : 0.3 ~ 1200 W (ライン) : -30 ~ +6 dB*
使用温度範囲	0 ~ 40°C
使用湿度範囲	90%RH 以下 (ただし結露のないこと)
仕 上 げ	パネル : プレコート鋼板、黒 (マンセル N1.0 近似色)、3 分艶 ケース : 表面処理鋼板
寸 法	482 (幅) × 88.4 (高さ) × 240.8 (奥行) mm
質 量	3.9 kg

\* 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

## ● 付属品

着脱式ターミナルプラグ (10P) ..... 8  
 着脱式ターミナルプラグ (2P) ..... 1  
 ラック取付ねじ 5 × 12 ..... 4

## ● 別売品

AC アダプター : AD-246

## アフターサービスについて

### ● 保証書について

保証書は販売店からお渡しします。必ず「販売店・購入日」など記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

**無償修理の保証期間は、お買い上げの日から1年間です。（一部消耗品を除く）**

### ● 修理を依頼される時

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お買い上げの販売店にご連絡ください。

※ 保証期間中の修理は保証書の規定に従って、お買い上げの販売店で無償での修理をお受けいたします。

**ご連絡していただきたいことは、お客様のご住所・お名前・電話番号、製品名・品番・購入日、故障または異常の状況（症状）**

※ 保証期間が過ぎている場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。ご希望により有料で修理します。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

<p><b>TOA お客様相談センター</b></p>	<p>フリーダイヤル（固定電話専用） <b>0120-108-117</b></p>	<p>商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。</p>
<p>商品の内容や組み合わせ、操作方法についてのお問い合わせにお応えします。 受付時間 9：00～17：00（土日、祝日除く）</p>	<p>ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。</p>	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

**TOA 株式会社**

133-02-00736-00